

報告品目・新キット製品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
1	119	内用薬	ベルソムラ錠10mg	10mg1錠	68.00円	MSD	スボレキサント	不眠症	通常、成人にはスボレキサントとして1日1回20mgを、高齢者には1日1回15mgを就寝直前に経口投与する。	再審査期間中の規格追加
2	219	内用薬	キックリン顆粒86.2%	86.2% 1g	102.80円	アステラス製薬	ピキサロマー	慢性腎臓病患者における高リン血症の改善	通常、成人には、ピキサロマーとして1回500mg（本剤580mg）を開始用量とし、1日3回食直前に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1日7,500mg（本剤8,700mg）とする。	再審査期間中の剤型追加
3	114	注射薬	アセリオ静注液1000mgバッグ	1,000mg100mL1袋	332円	テルモ	アセトアミノフェン	経口製剤及び坐剤の投与が困難な場合における疼痛及び発熱	下記のとおり本剤を15分かけて静脈内投与すること。 <成人における疼痛> 通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300～1000mgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として4000mgを限度とする。 ただし、体重50kg未満の成人にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回15mgを上限として静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。1日総量として60mg/kgを限度とする。 <成人における発熱> 通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300～500mgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。 <2歳以上の幼児及び小児における疼痛及び発熱> 通常、2歳以上の幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10～15mgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし、成人の用量を超えない。 <乳児及び2歳未満の幼児における疼痛及び発熱> 通常、乳児及び2歳未満の幼児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回7.5mgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として30mg/kgを限度とする。	再審査期間中の剤型追加
4	249	注射薬	ゴナックス皮下注用80mg ゴナックス皮下注用120mg	80mg1瓶(溶解液付) 120mg1瓶(溶解液付)	24,370円 29,958円	アステラス製薬	デガレリクス酢酸塩	前立腺癌	通常、成人にはデガレリクスとして、初回は240mgを1カ所あたり120mgずつ腹部2カ所に皮下投与する。2回目以降は、初回投与4週間後より、デガレリクスとして80mgを維持用量とし、腹部1カ所に皮下投与し、4週間間隔で投与を繰り返す。	再審査期間中の規格追加(一部変更承認による既存製剤からの切替)

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考	
5	325	注射薬	エルネオバNF1号輸液 (1000mL袋)	1000mL1 キット	1,387円	大塚製薬工場	医療用配合 剤のため該 当しない	経口・経腸管栄養補給が 不能又は不十分で、経中 心静脈栄養に頼らざるを得 ない場合の水分、電解質、 カロリー、アミノ酸、ビタ ミン、亜鉛、鉄、銅、マン ガン及びヨウ素の補給	本剤は経中心静脈栄養法の 開始時で、耐糖能が不明の 場合や耐糖能が低下してい る場合の開始液として、あ るいは侵襲時等で耐糖能 が低下しており、ブドウ糖 を制限する必要がある場 合の維持液として用いる。 用時に上下2室の隔壁と上 室内にある黄褐色及び赤 褐色の小室を同時に開通 して、開始液又は維持液 とする。 通常、成人には1日2000 mLの開始液又は維持液を 24時間かけて中心静脈内 に持続点滴注入する。 なお、症状、年齢、体重 に応じて適宜増減する。	医療用医薬品（9の2） 類似処方医療用配合剤	
			エルネオバNF1号輸液 (1500mL袋)	1500mL1 キット	1,757円						
			エルネオバNF1号輸液 (2000mL袋)	2000mL1 キット	2,134円						
			エルネオバNF2号輸液 (1000mL袋)	1000mL1 キット	1,492円						本剤は経中心静脈栄養法 の維持液として用いる。 用時に上下2室の隔壁と 上室内にある黄褐色及び 赤褐色の小室を同時に開 通し十分に混合して、維 持液とする。 通常、成人には1日2000 mLの維持液を24時間か けて中心静脈内に持続点 滴注入する。 なお、症状、年齢、体重 に応じて適宜増減する。
			エルネオバNF2号輸液 (1500mL袋)	1500mL1 キット	1,899円						
			エルネオバNF2号輸液 (2000mL袋)	2000mL1 キット	2,317円						
6	399	注射薬	コセンティクス皮下注 150mgペン	150mg 1 mL 1キット	73,132円	ノバルティス ファーマ	セクキヌマ ブ（遺伝子 組換え）	既存治療で効果不十分 な下記疾患 尋常性乾癬、関節症性 乾癬、膿疱性乾癬	通常、成人にはセクキ ヌマブ（遺伝子組換え） として、1回300mgを、 初回、1週後、2週後、 3週後、4週後に皮下投 与し、以降、4週間の間 隔で皮下投与する。また 、体重により、1回150 mgを投与することができる。	剤型追加に係る医薬品 （再審査期間中のもの）	

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
7	399	注射薬	ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL	40mg 0.4mL 1筒	65,144円	アツヴィ合同会社	アダリムマブ（遺伝子組換え）	ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.4mL ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.8mL ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL 既存治療で効果不十分な下記疾患 多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎	ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.4mL ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.8mL ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL 多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎 通常、アダリムマブ（遺伝子組換え）として、体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを、体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回、皮下注射する。 ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.8mL ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL ヒュミラ皮下注80mgシリンジ0.8mL 関節リウマチ 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）として40mgを2週に1回、皮下注射する。 なお、効果不十分な場合、1回80mgまで増量できる。 尋常性乾癬及び関節症性乾癬 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）として初回に80mgを皮下注射し、以後2週に1回、40mgを皮下注射する。なお、効果不十分な場合には1回80mgまで増量できる。 強直性脊椎炎 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）として40mgを2週に1回、皮下注射する。 なお、効果不十分な場合、1回80mgまで増量できる。 腸管型ベーチェット病 非感染性の中間部、後部又は汎ぶどう膜炎 中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る） 中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る） 潰瘍性大腸炎 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）として初回に160mgを、初回投与2週間後に80mgを皮下注射する。初回投与4週間後以降は、40mgを2週に1回、皮下注射する。 なお、効果が減弱した場合には1回80mgに増量できる。 非感染性の中間部、後部又は汎ぶどう膜炎 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）として初回に80mgを、初回投与1週間後に40mgを皮下注射する。初回投与3週間後以降は、40mgを2週に1回、皮下注射する。	再審査期間中の規格追加
			ヒュミラ皮下注80mgシリンジ0.8mL	80mg 0.8mL 1筒	126,272円					
8	421	注射薬	トレアキシ点滴静注用25mg	25mg1瓶	29,295円	シンバイオ製薬	ベンダムスチン塩酸塩	1. 再発又は難治性の下記疾患 低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫 マンツル細胞リンパ腫 2. 慢性リンパ性白血病	1. 再発又は難治性の低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫及びマンツル細胞リンパ腫 通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として120mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、19日間休業する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 2. 慢性リンパ性白血病 通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として100mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、26日間休業する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。	再審査期間中の規格追加

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
9	225	外用薬	スピオルトレスピマット60吸入	60吸入1キット	8401.20円	日本ベーリンガーインゲルハイム	チオトロピウム臭化物水和物/オロダテロール塩酸塩	慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）	通常、成人には1回2吸入（チオトロピウムとして5μg及びオロダテロールとして5μg）を1日1回吸入投与する。	新有効成分含有医薬品、新医療用配合剤
10	225	外用薬	スピリーバ1.25μgレスピマット60吸入	75μg1キット	3679.40円	日本ベーリンガーインゲルハイム	チオトロピウム臭化物水和物	スピリーバ1.25μgレスピマット60吸入 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 気管支喘息 下記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）、気管支喘息 スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入 下記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）、気管支喘息	慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 通常、成人にはスピリーバ2.5μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回吸入投与する。 気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 通常、成人にはスピリーバ1.25μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして2.5μg）を1日1回吸入投与する。 なお、症状・重症度に応じて、スピリーバ2.5μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回吸入投与する。 （参考） 1日量：チオトロピウムとして2.5μg 使用する製剤：スピリーバ1.25μgレスピマット 1日量：チオトロピウムとして5μg 使用する製剤：スピリーバ2.5μgレスピマット	新効能、新用量、剤形追加

- ・内容についての詳細な情報又は正確な情報は、添付文書等をご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。